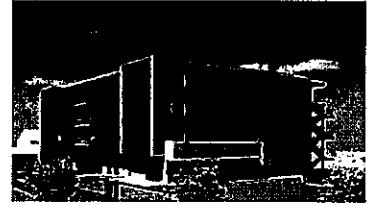


# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	社会福祉法人 北星会 (仮称)特別	階数	地上4階
建設地	京都府与謝郡与謝野町明石2120	構造	S造
用途地域	都市計画区域外	平均居住人員	90 人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年3月 予定	評価の実施日	2022年12月23日
敷地面積	7,727 m <sup>2</sup>	作成者	ゆう建築設計近藤吉広
建築面積	1,392 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	4,897 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8** ★★☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	78%
③上記+②以外の	78%
④上記+	78%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.3

音環境	2.4
温熱環境	1.7
光・視環境	2.6
空気質環境	3.0

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

機能性	3.3
耐用性	2.7
対応性	2.8

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.2

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性	2.5

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.9

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備スチテ	4.3
効率的	2.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

水資源	3.0
非再生材料の	2.4
汚染物質	2.6

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

地球温暖化	3.3
地域環境	2.3
周辺環境	2.1

### 3 設計上の配慮事項

Q1(室内環境)	Q2(サービス性能)	Q3(室外環境(敷地内))
建物利用者の生活環境と、その生活を支援する職員の労働環境の快適性を高めるよう心がけた。	事務室の床にはOAフロアを採用。	可能な限り敷地内に緑地帯・公園を設け憩いの場の提供に努めた。
LR1(エネルギー)	LR2(資源・マテリアル)	LR3(敷地外環境)
太陽光発電設備、LED照明等高効率機器の採用。	節水に配慮した便器、水栓を採用した。	職員の通勤車両について必要台数分の駐車場を敷地内で確保する計画とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される